北海道印刷工業組合札幌支部広報誌

プリンティング札幌

[Website] http://sapporo.print.or.jp/　　[E-mail] info@sapporo.print.or.jp

平成30年度2月定例役員会報告 …… P2
札幌支部合同例会報告 …… P3
青年部委員会より全国青年印刷人協議会 …… P4
CSRワンスター認定（4月認定）募集のご案内 … P5
グリーンプリンティング（GP)工場認定のご案内 …… P6
VOC警報器マニュアル …… P7
編集後記 …… P8

［表紙写真］ 3月温泉に入るニホンザル函館市
㈲さっぽろフォトライブ　Photo by S.YABE

VOL. 519
平成31年 3月10日発行

HOKKAIDO
PRINTING INDUSTRY ASSOCIATION
SAPPORO BRANCH

発行所 ／ 〒062-0003 札幌市豊平区美園3条5丁目1番15号 原ビル4階
北海道印刷工業組合札幌支部　TEL.011-867-9305
発行人 ／ 支部長　岸　昌洋
編集人 ／ 教育研修事業委員長　西山　真

北海道印刷工業組合札幌支部
平成30年度2月定例役員会報告

［日時］平成31年2月25日(月) 13：30～

■出席者：岸支部長、岡部副支部長、西山副支部長、前田副支部長、矢吹委員長

■議事録担当：五十嵐　　■議事進行：岸

1.委員会報告／各委員長

・経営革新･マーケティング委員会／岡部委員長
　･･･2月1日に全印工連経営革新･マーケティング委員会開催。事業継承に関する相談件数は0件。共創ネットワークについては引き続き取り組んでいく。今年度の勝ち残り塾も無事終了。北海道の経営マーケティング委員会は2月20日に組合事務所にて開催。3月8日下期地区協議会の内容について協議した。
　次回の委員会は3月15日愛媛県松山市にて開催。
・組織・共済委員会／前田委員長
　･･･2月15日札幌支部例会報告。来年は平成31年2月12日水曜日開催予定。
・教育・研修委員会／西山委員長
　･･･2月5日全印工連教育研修委員会開催。DTP技能検定について意見交換。開催場所などを検討し受験者数を増やす。
　プリンティング札幌3月号について
・青年部委員会／矢吹委員長
　･･･2月8日㈮全青協正副議長会議開催。来期の活動について。2月9日全青協全国協議会開催。次回、秋に行われる北海道ブロック協議会は東北ブロックと合同開催予定。3月8日の北海道印刷工業組合の下期地区協議会には札幌の青年部も一緒に参加予定。

2.月次決算報告／五十嵐

賦課金の未収金、組合員脱退等、決算に向けて

3.その他

①「プリンティング札幌3月号」の件
②札幌商工会議所からのアンケートについて
③今後の予定
　3月定例役員会･･･3月27日㈬13：30～
　平成30年度分監査･･･4月5日㈮11：30～
　4月定例役員会（議案審議）･･･4月5日㈮13：30～
　平成31年度札幌支部通常総会･･4月19日㈮16：00～TKP札幌

スピードと品質を両立させ
環境にも配慮した
LED-UV印刷システムを導入！
株式会社 東和プリント
〒060-0006
札幌市中央区北6条西14丁目1番地1ユーアイN6ビル
TEL 011(208)5535　FAX 011(208)5538

FUJIFILM
富士フイルム<感圧紙>
エム･ビー･エス株式会社
札幌営業所
〒001-0012 札幌市北区北十二条西3-1-15 N12ビル 3F TEL011-788-3012

21世紀の新しい印刷産業を探究
☆求めるのは☆
『驚きと感動のものづくり』
情報価値創造企業の実現をお手伝い
国内外のトップメーカーを知り尽くした
フカミヤが納得のネットワークシステムをご提案
印刷機材の総合ディーラー
株式会社 フカミヤ　札幌市中央区大通西8丁目
電話 011-231-7147

北海道印刷工業組合　札幌支部例会報告

平成31年の札幌支部例会が札幌東急REIホテルにて56名の参加で開催されました。

この会の主旨である「組合員、賛助会員及び関連業の方々との情報交換、親睦を深めること」をモットーに、副支部長、組織・共済委員会委員が中心となり行われました。

前田副支部長の司会で開会し、岸支部長より挨拶がありました。その後、北海道印刷工業組合顧問の北陽ビジネスフォーム㈱の岡部会長に乾杯のご発声をしていただき懇親会が始まりました。

支部例会のメインイベントでもある「ビンゴ大会」では、１位～10位、支部長賞、など海産物を中心とした豪華景品を用意し、また参加者全員に商品が当たるという、大盛り上がりのビンゴ大会でした。最後に北海道印刷工業組合顧問　大輝印刷㈱の西山会長の１本締めで今年の支部例会が終了いたしました。

ご参加頂きました皆様、本当にありがとうございました。

第32回全国協議会報告書

平成32年２月９日グランドニッコー東京台場にて第32回全国協議会を開催いたしました。

議長挨拶では、昨年ブロック協議会で進められてきたエンゲージメント思考、ハイサービスを振り返り、改めて2030年に印刷産業が輝く為に今何をするべきかを投げかけました。

来賓を代表して臼田会長より、場を和ませながらも歴代の全青協議員がどんな取り組みを行い、現在どういう役割を担っているか。全青協という組織の有益性、今挑戦し経験を積み時代の印刷業界を引っ張って行って欲しいと引き締まるご挨拶を賜りました。

基調講演では佐藤 尚之様を講師に迎え「ファンベース」というテーマで講演頂きました。

ファンベースとは新しくファンを作ることではなく今いるファン（自社の価値を支持してくれている顧客）に傾聴し自社の良さを認識し伸ばしていく、ファンとの情緒的価値を構築する事で共感・愛着・信頼を得られればファンが身内となり応援してくれるようになる。ファンが土台となる事で口コミによる新たなファンの増加やファン自身がより利用してくれるようになり売上の大半を支えてくれる（８対２の法則）。短期集中ではなく中長期的に取り組んでいくという内容でした

近年 WEBやSNSの普及により情報量が爆発的に増え全世界の砂の数より多くなっている。新規獲得の為に広告をばらまいても昔ほどの効果は見込めない。今いる顧客に対する施策を強化する事が広告業界でも重要視されてきていると統計や実例を交えながらお話頂きました。

続いて議長より次年度の取組としてエンゲージメント、ハイサービスを実践して行こうと発表がありました。

やり方、内容を話し合う為に山本指名副議長の進行で各ブロックにまとまり、前回のブロック協議会で話し合った内容を振り返りながらテーブルディスカッションを行いました。

最後の発表ではブロック毎にこう進めて行きたい、ハイサービスについてこんな意見が出た等、前向きな意見が多く、活発な話し合いが出来ていたと感じました。

懇親会では全国各地からの参加者が名刺交換やビールを継ぎあい終始笑顔で過ごしていました。又、来年２月に行われるPrintNext2020の東海林実行委員長より開催予定地と進行状況の発表があり、最後は恵直前議長の挨拶で締めくくりました。

貴重な出会いと学びと宿題を得て新たなスタートを切る有意義な全国協議会になりました。（矢吹　英俊）

全印工連ＣＳＲ認定のご案内

ー第 25 期ワンスター認定募集（平成 31 年4月 26 日㈮）ー

CSR は、企業が社会から信頼され魅力ある会社となるための企業戦略・成長戦略であり、地域密着型の中小印刷業においては優秀な人材の確保や企業ブランドの確立、顧客や金融機関による企業評価の向上等につながり、持続可能な経営に寄与するものです。

全日本印刷工業組合連合会（以下、全印工連）では、CSR 研究の第一人者である横浜市立大学の影山教授監修のもと中小印刷業 CSR 規格を策定し、企業の CSR 認定に取り組んでいますので、これから CSR に取り組む企業様も既に取り組まれている企業様も CSR 認定をご活用くださいますよう、ご案内申し上げます。（平成 31 年１月現在ＣＳＲ認定企業は 117 社）

応募資格

全印工連 CSR 認定規格が定める CSR の取り組みを行う企業

募集期間

平成 31 年2月1日（金）～平成 31 年4月 26 日（金）　※ 平成 31 年6月認定登録（予定）

申請書類

応募申込書の到着後、全印工連より申請書類をお送りいたしますので、次の①～⑤を提出して下さい。

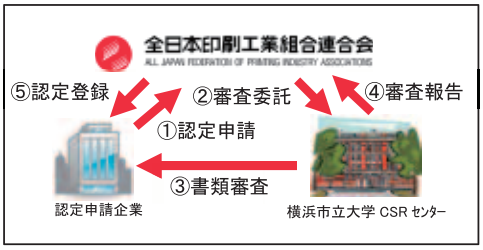
① ＣＳＲ取り組み項目チェックリスト　② 法令遵守宣誓書（所定様式）
③ 納税証明書（税務署が交付した証明書）　④ 過去３年の行政処分がないことの宣誓書(所定様式)
⑤ 添付書類（ＣＳＲ取り組み項目チェックリストでチェックした項目を証明する書類）

認定の概要

ワンスター認定は CSR 認定の標準認定であり、審査機関の横浜市立大学 CSR センターが書類審査を実施し、外部の有識者で構成する全印工連 CSR 認定委員会において認定します。認定企業は、CSR マークを自社の名刺やホームページ、顧客の印刷製品に表示することができます。
認定取得後は２年毎に更新審査を行い、上位認定であるツースター認定を取得することも可能です。

ﾜﾝｽﾀｰ認定
CSR ﾏｰｸ

P-00000



CSR 認定証

認定費用

（単位：円・税別）

従業員数	1～9	10～19	20～29	30～39	40～49	50～99	100～199	200～299	300～
組 合 員	50,000	55,000	60,000	70,000	80,000	90,000	100,000	110,000	120,000
組合員外	100,000	110,000	120,000	140,000	160,000	180,000	200,000	220,000	240,000

※認定費用は従業員規模により異なります。従業員数には従業員のほか役員も含まれます。

お問合せ

全印工連 CSR 認定事務局　TEL 03-3552-4571　e-mail csr@aj-pia.or.jp
詳細はホームページをご覧ください　全印工連 CSR　検索

グリーンプリンティング（GP）工場認定のご案内

(一社)日本印刷産業連合会（以下、日印産連）では、印刷業界の環境自主基準である『日印産連「各種印刷サービス」グリーン基準』に準拠した「グリーンプリンティング認定（以下、GP 認定）」を行っています。（**2018年2月現在、GP認定382工場（そのうち全印工連は210工場）**）

GP 認定工場は、日印産連グリーン基準（工程及び事業者の取組）を達成した工場に対し客観的評価による認定を行い、環境優良工場としてクライアント等社会に対し、幅広くＰＲすることができますので、ご案内いたします。GP 認定取得の主なメリットは下記のとおりです。

1．紙・ゴミ・電気の削減でコストダウン効果が期待できます

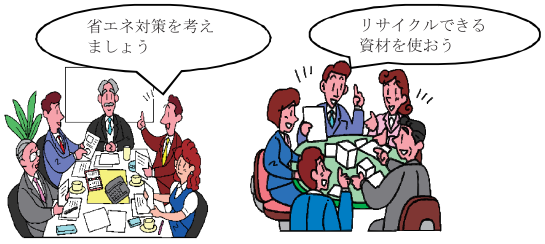
印刷工場から出るゴミは産業廃棄物になりますが、用紙の使用枚数管理、ミス削減、ゴミの分別排出等を行うことで廃棄物を削減して産廃処理費用を削減することができ、上質紙はリサイクルにまわせば逆有償で利益も出ます。また、省エネ対策として空調設定温度の緩和や印刷機補機の不要時停止、最大電力の抑制等を行うことで電力を削減して電気料金を削減することができ、コストダウン効果が期待できます。紙・ゴミ・電気等はパソコンで簡単に数値管理が可能であり、経営管理に直結します。

2．顧客に環境にやさしい企業であることをアピールできます　（環境配慮製品の営業提案等）

GP 認定工場は、「グリーンプリンティングマーク（ＧＰマーク）」を名刺、ホームページ等に表示できますので、顧客に環境にやさしい企業として、企業のイメージアップを図ることができます。
また、GP 認定工場は、工程や印刷資材の環境配慮の度合に応じて、GP マークにワンスター、ツースター、スリースター(右図)を表示した印刷物をお客様へ提案することができます。

3．全社員で取り組む環境活動は社員教育になり業績アップが期待できます

日印産連グリーンプリンティング認定制度専用ホームページにあるガイドライン（PDF ）や認定審査申請書・認定評価表兼チェックシート（EXCEL ）に則った全社的な環境活動（環境に配慮した印刷用紙やインキ等の採用、ゴミの分別・リサイクル、省エネ、５S等）は、社員教育や各工程における課題解決に繋がり業績アップが期待できます。



＜グリーンプリンティング認定工場料金一覧（組合員価格）

（単位：円・税込み）

従業員規模	認定申請料	審査料	認定登録料	合　計
９人以下	20,572	41,143	20,572	82,287
10～19人	20,572	82,285	20,572	123,429
20～29人	20,572	133,715	20,572	174,859
30～49人	20,572	185,143	20,572	226,287
50～99人	20,572	236,572	20,572	277,716
100～149人	20,572	288,000	20,572	329,144
150～199人	20,572	339,429	20,572	380,573
200～249人	20,572	390,857	20,572	432,001
250～299人	20,572	442,286	20,572	483,430
300人以上	20,572	493,714	20,572	534,858

※１）従業員規模の人数には、従業員のほか役員も含まれます。
※２）３年毎に更新審査が行われ、更新審査費用は上記「審査料」のみとなります。

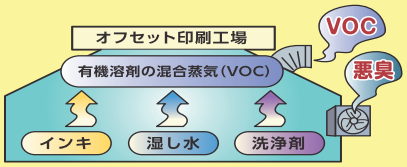
＜グリーンプリンティング認定登録に関する問い合わせ＞

日印産連グリーンプリンティング認定事務局　東京都中央区新富1-16-8　日本印刷会館３階
☎ 03-3553-6123　e-mail　gp-nintei@jfpi.or.jp　※電話やメールでの個別相談（無料）可

VOC警報器を設置して、より安全で健康的な職場環境を印刷オペレーターに提供しましょう。

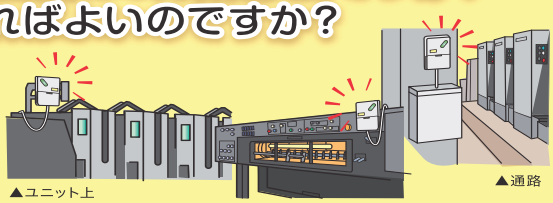
check 1 なぜ警報器が開発されたのでしょうか？

VOCは「目に見えない」ために、いつのまにか濃度が上昇して身体に害をもたらします。
そこで「VOCの見える化」のために、警報器XH-981Gが開発されました。



check 2 VOC警報器の設置箇所は3カ所必要ですが、工場の何所に設置すればよいのですか？

設置テストの結果、印刷工場ごとにVOC拡散の仕方やVOCが滞留する場所が異なる事がわかり、濃度上昇のリスクを常に監視するために1台の印刷機に対して3台の警報器の設置が必要になりました。
3台の警報器は、それぞれ印刷機の下記の部分に設置します。
◎ユニット上　◎デリバリー　◎通路
なお、3台の警報器のうちいずれかが発報した時は、その他2台が発報していなくても直ちにその印刷機から離れ、安全な場所に避難して下さい。



check 3 各警報機の役割と警報時の注意・確認・対処事項

ユニット上に設置する警報器

3点のうち最もVOC濃度が上昇しやすいのはユニット上です。洗浄中は警報レベルの200ppm（※）を大きく超え、場合によっては2000ppm以上の濃度になり、必ず警報音が鳴ります。警報音が鳴った時には下記の点を注意・確認して下さい。

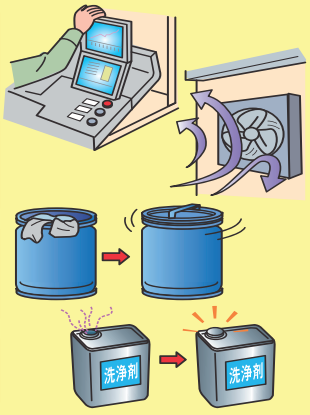
- ユニット上には絶対に近づいてはなりません。
- 警報中にユニット付近に近づく場合も防毒マスクを必ず着用して下さい。
- 警報音が何分で停まるかを確認して下さい。
  （洗浄液の使用量が適量で、十分な換気が確保されている印刷現場であれば、通常5分程度で警報音が停まります、それを超える場合は、洗浄に関する噴射量、噴射時間、噴射タイミングを改めてチェックし、最適かを確認して下さい。また、空気の流れなど換気が十分に確保されていない場合もあるので、吸気・排気の換気量も確認して下さい。）

※日印産連「オフセット印刷工場の有機溶剤管理」参照

デリバリー・通路に設置する警報器

デリバリーおよび通路は、オペレーターを含む一般社員もいる場所ですから、この2台の警報器が鳴ることがあってはなりません。それでも、もしこの2台の警報器のいずれかが発報した時は、下記の点を注意・確認して下さい。

- 洗浄に関する噴射量、噴射時間、噴射タイミングを改めてチェックし、最適かを確認して下さい。
- 空気の流れや換気が十分に確保されていない場合もあるので、吸気・排気の換気量も確認して下さい。
- 廃ウェスなどが放置されているか、また、廃ウェスの箱の蓋がしっかり密閉されているかを確認して下さい。
- 洗浄剤の容器に蓋がしっかり締まっているかを確認して下さい。



ペーパー&プリントシステム
サクマ
株式会社 サクマ
● 印刷用紙・特殊用紙・OA関連用紙　● OA機器・化成品・家庭紙
● 社内印刷用紙・板紙・包装資材

本　　社　〒060-0051　札幌市中央区南1条東4丁目
TEL 011-231-5633　FAX 011-231-5639
受注専用　フリーダイヤルFAX　0120-390255

札幌東営業所　〒003-0012　札幌市白石区中央2条2丁目
TEL 011-842-0022　FAX 011-841-0380

札幌西営業所　〒063-0850　札幌市西区八軒10条西12丁目
TEL 011-631-4181　FAX 011-631-4184

FFGSは、
戦略的『省資源』で、
トータルコストダウンを
支援いたします。

「減らす」がつくる、クオリティ
FUJIFILM
SUPERIA

富士フイルム グローバル グラフィック システムズ株式会社　ホームページ http://ffgs.fujifilm.co.jp
北海道支店　〒060-0042 札幌市中央区大通西六丁目1番地 富士フイルム札幌ビル 011(241)9325

賞状NET SYOUBUNSYA CREATED BY
賞状や感謝状、学位記等が、簡単でスピーディに作成いただけます。是非、ご利用ください。
http://www.syoujyou.biz/
株式会社 正文舎
〒003-0802 札幌市白石区菊水2条1丁目4-27
TEL.011-811-7151 ／ FAX.011-813-2581
http://www.syoubunsya.co.jp
CSR

編集後記

2月15日の札幌支部例会にはたくさんの方々にお集まりいただきましてありがとうございました！みなさん、楽しんでいただけましたでしょうか？たくさんの皆さんと交流ができとっても楽しかったです！

札幌支部　事務局　五十嵐

RICOH imagine. change.
RICOH Pro C7200s/C7210s
ビジネスを変革するこの表現力
ホワイトやクリア印刷を可能に
リコージャパン株式会社
札幌市北区北7条西2-8-1 札幌北ビル
TEL: 011-700-5505　FAX: 011-700-5532

「伝える」チカラ。
●ビジネスフォーム ●平版印刷 ●製本 ●OCR ●カーボン複写伝票
●一般事務用印刷物 ●オンデマンド印刷 ●新聞 ●記念誌 ●各種テキスト
●パンフレット ●チラシ ●ラミネート ●印刷デザイン各種 ●ホームページ作成
PASCAL 株式会社パスカル・プリンティング
http://www.pascal-printing.com/
□［本社・工場］〒063-0836 札幌市西区発寒16条14丁目4番5号
TEL.011-663-9101　FAX.011-662-8304

シール・ラベル・ステッカー・特殊印刷物
HIROMI SANGYO co.,ltd.
株式会社ヒロミ産業
札幌市西区発寒14条2丁目2-21
TEL 011-666-3323
FAX 011-666-3930
URL:http://www.hiromisangyo.jp/

あらゆる媒体への印刷を可能に…
プラスチックカードのことなら
バーコード・エンコード入出力対応！
短期・印刷態勢完備！
○プリペイドカード
○磁気入プラスチックカード
○プラスチックIDカード
○IC(RFID)カード
FSC 福井商会株式会社
〒003-0029 札幌市白石区平和通8丁目北6-11 TEL(011)861-6830 FAX(011)863-1528
E-mail:info@fukui-shoukai.co.jp　URL:http://www.fukui-shoukai.co.jp

HK PAPER TRADING COMPANY
エイチケイエム紙商事株式会社
http://www.hk-m.co.jp
〒006-0832 札幌市手稲区曙2条4丁目3-27　Tel.011-699-8686
洋紙事業部／製本事業部
紙加工事業部（札幌西区）／旭川支店／室蘭営業所／帯広営業所
関連会社：森田運輸倉庫株式会社（札幌市手稲区）

RMGT
ともに、世界へ彩りを。
リョービMHIグラフィックテクノロジー株式会社
東日本支社　札幌支店　〒062-0937 北海道札幌市豊平区平岸七条14-3-48
TEL 011-831-2501　http://www.ryobi-group.co.jp/graphic/

多言語対応電子配信ツール
MC Catalog+
エムシー カタログ プラス
チラシ、パンフレットなど、あらゆるコンテンツを多言語化し、スマートフォンやタブレット端末に向けて、配信するクラウドサービスです。
詳しくは、エムシーカタログ
www.morisawa.co.jp
モリサワ

環境保全のための
社会貢献を致します
－産業廃棄物処理業許可－
ReproWork 株式会社 リプロワーク
本社・工場／石狩市新港中央3丁目750番3
TEL(0133)64-4311㈹　FAX(0133)64-4312
北見営業所／北見市豊地22-5
TEL(0157)36-0182・FAX(0157)36-0192

スクリーン印刷　ステッカー、プラスチック加工品、POP
スクラッチ、UV印刷、点字印刷
ラミネート加工　パンフ、パッケージなどに●確かな技術
種類・スピード●名刺大からL全判まで
サ イ ン 工 事　店舗、商業施設の屋内外サインの他、
自立看板、壁面看板などの製作施行まで
TOKUIN
株式会社 特殊印刷
TEL(011) 811-1735
FAX(011)822-1135
札幌市豊平区豊平6条3丁目4-25

自動化・省力化システムで
要望にフレキシブルに応えます!
セット替えの高速化で厚みの
異なるバリアブル製本に対応 !!

RMGT 520GXモデル
菊四截寸延びオフセット印刷機
Horizon BQ-480
自動無線綴機 4クランプタイプ
人と地球に優しい環境負荷低減をお手伝いします
共同印刷機材株式会社
本　社　札幌市中央区北1条西18丁目　TEL (011) 611-7221　FAX (011) 611-7224
旭川出張所 TEL (0166)35-8668　函館出張所 TEL (0138)23-5832

ITC SUPPLY
ITS
株式会社 アイテックサプライ
札幌市東区北10条東2丁目 三上ビル3F
TEL(011)748-3777　FAX(011)748-3778
釧路営業所／釧路市川上町4丁目2-1 まるたビル6F
TEL(0154)32-1100　FAX(0154)32-1101
工　場／札幌市東区北36条東26丁目2－39
Shop／プリントスタジオ アーチ
札幌市中央区南1条西6丁目 東急ハンズ札幌店6F
ビジネスフォーム
一般商業印刷
ロールペーパー
システム開発
ウエディングペーパーアイテム
F-B10056
F-B10063
P-00013

創造と提案、そして前進。
大丸
大丸株式会社
本　　社／札幌市白石区菊水3条1丁目8番20号
☎（011）818-2111（代表）
紙包材営業本部／札幌市中央区北3条西14丁目2番地
紙包材第一営業部／☎（011）211-1751（代表）
紙包材第二営業部／☎（011）261-5861（代表）

ラミネートのことならホクラミへ
ラミネート加工
プリントサービス
ノベルティ製作
株式会社 ホクラミ
TEL(011) 512-3378
FAX(011) 512-4289
E-Mail:hokurami@h-ls.com
札幌市中央区南9条西12丁目2番30号
http://www.h-ls.com　ホクラミ　検索

43rd Anniversary
おかげさまで43周年
ありがとうございます
「伝える」から「伝わる」へ
HATAMOTO
www.hatamoto.cc

会員限定 キャンペーン特別販売

～有機溶剤による健康被害から社員を守るために～

VOC濃度が一定レベルを越えると、メッセージでお知らせします。

印刷機やインキドクター、廃ウエス容器等から放散する揮発性有機化合物（VOC）を、超高感度センサで監視。VOC濃度が一定レベルを越えるとメッセージでお知らせします。

オフセット印刷工場用 VOC警報器 XH-981G

定価 48,000円のところ

特別価格 25,000円（税別）

グリーンプリンティング資機材認定品